休日や夜間にお子さんが病気になったら

発熱、頭をぶつけた、嘔吐、けいれんなど、お子さんが急に体調を崩した時、受診をした方が良いのかそのまま様子を見て良いのか、迷うことはよくあると思います。

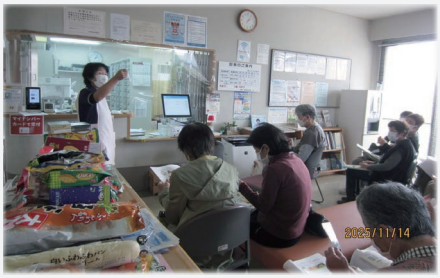
診療時間内であれば、いつでも当診療所に電話してください。

休日や夜間であれば、全国同一の短縮番号「#８０００」に電話していただくと、小児科医師・看護師に電話で相談できます。

第3回楽らく栄養塾を開催しました！

１１月１４日金曜日、あいとう診療所待合室にて第３回楽らく栄養塾を開催しました。

今回は「身体においしいおやつ」のテーマで、川上管理栄養士よりお話させていただきました。「おやつ」「間食」「お菓子」の定義を確認した後、間食の目安、間食の内容、時間帯、量と食べ方の工夫、水分の補給などについて皆さんと勉強しました。



おやつ：食事と食事の間に食べる物、時間や食べ方も含む概念

間　食：三食以外の食品全般、小腹を満たすための軽い食事や飲み物や夜食なども含む

お菓子：嗜好品としての甘いものやスナック類など食べ物の種類を示す言葉

次回は１月１６日に「楽しく栄養を学ぶ」のテーマで開催します。皆さんの参加をお待ちしています。

診療所ホームページはこちら ▶

診療所だよりのバックナンバーや診療所からのお知らせ等を掲載しておりますので是非ご覧ください。 ▶ https://aito-clinic.com/

故事・ことわざで脳トレ！

① 初夢に見ると縁起がよいとされているもの ・・・・・・・・・・・・・・・ 一〇〇、二〇、三〇〇

② 親にしてみれば子は宝であるが、育てるには大変な苦労をするということ ・・・・・・・ 子宝〇が細る

③ 幼いころすばらしい才能をもっていると思われた人が、成長するにしたがって平凡な人になってしまうたとえ ・・・・・・・ 十で〇〇、十五で〇〇、二十過ぎれば〇〇〇

④ 発明は必要から生まれるということ ・・・・・・・・ 必要は発明の〇

故事・ことわざで脳トレ！の答え

① 一富士、二鷹、三茄子（なすび）
「四扇、五煙草、六座頭」と続くという説も

② 子宝脛（すね）が細る

③ 十で神童、十五で才子、二十過ぎれば只（ただ）の人

④ 必要は発明の母
人は必要に迫られ、あれこれ工夫を重ねて発明を生む

編集後記　（ご報告）「東近江市内の医療機関の中で最も多くの自宅看取りを行いました。」

令和６年８月に在宅療養支援診療所・病院が厚生局に提出した在宅医療に関する１年間（令和５年８月～６年７月）の実績報告の結果、当診療所が東近江市内の医療機関の中で最も多くの自宅看取りを行っておりました（22 件、施設看取りを除く）。件数が多いこと自体は誇れることではありませんが、地域住民の皆さんからの信頼の証として受け止め、今後も職員一同精進していきたいと思います。　（Y.T.）